

SDGsをビジネス戦略に どのように組み込むことができるか —消費者との協創力—

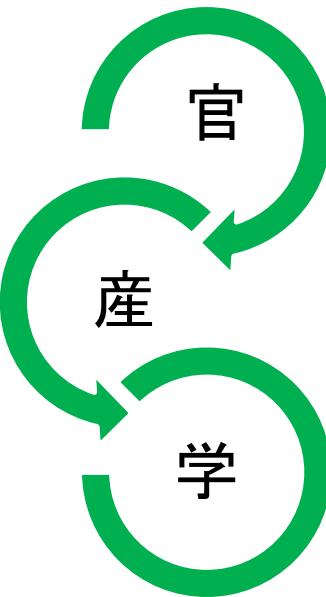
千葉商科大学基盤教育機構教授
ESG/SDGsコンサルタント

笹谷秀光

S a s a y a H i d e m i t s u

※ SDGsマークはすべて国連広報センターによる

笹谷秀光 プロフィール



農林水産省
外務省
環境省

総合飲料企業

日本」経営倫理学会理事
グローバルビジネス
学会理事
千葉商科大学
基盤教育機構教授



集大成



SDGsで協創力

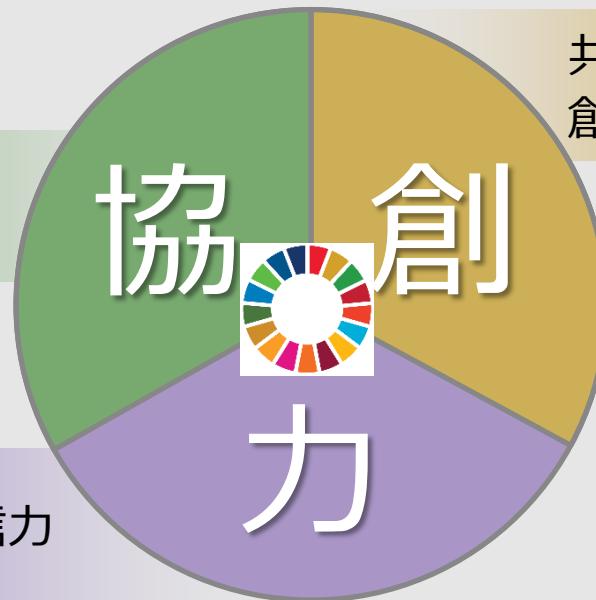
連携・協働で新たな価値を生み出す力

協働の
プラットフォーム

学びと発信力

共通価値の
創造

SDGs による
持続可能な
まちづくり



「グレート・リセット(大変革)」(Great Reset) Xの時代 CX DX HX D&IX **SX**

SDGs

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

「我々の世界を**変革**する
：持続可能な開発のための2030アジェンダ」

Transforming our world
: the 2030 Agenda for Sustainable Development



「我々の世界を変革する ：持続可能な開発のための2030アジェンダ」

（赤字は筆者）

「2030アジェンダ」前文

すべての国及びすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。我々は、人類を貧困の恐怖及び欠乏の専制から解き放ち、地球を癒やし安全にすることを決意している。我々は、世界を持続的かつ強靭(レジリエント)な道筋に移行させるために緊急に必要な、**大胆かつ変革的な手段**をとることに決意している。我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり、**誰一人取り残さない**ことを誓う。

今日我々が発表する 17 の持続可能な開発のための目標(SDGs)と、169 のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。これらの目標とターゲットは、ミレニアム開発目標(MDGs)を基にして、ミレニアム開発目標が達成できなかったものを全うすることを目指すものである。これらは、**すべての人々の人権を実現**し、ジェンダー平等とすべての女性と女児の能力強化を達成することを目指す。これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、**持続可能な開発の三側面、すなわち経済、社会及び環境の三側面を調和**させるものである。

我々のビジョン

7. (目指すべき世界像) これらの目標とターゲットにおいて、我々は最高に野心的かつ変革的なビジョンを設定している。我々は、すべての人生が栄える、貧困、飢餓、病気及び欠乏から自由な世界を思い描く。我々は、恐怖と暴力から自由な世界を思い描く。すべての人が読み書きできる世界。すべてのレベルにおいて質の高い教育、保健医療及び社会保護に公平かつ普遍的にアクセスできる世界。**身体的、精神的、社会的福祉(well-being)が保障される世界**。安全な飲料水と衛生に関する人権を再確認し、衛生状態が改善している世界。十分で、安全で、購入可能、また、栄養のある食料がある世界。住居が安全、強靭(レジリエント)かつ持続可能である世界。そして安価な、信頼でき、持続可能なエネルギーに誰もがアクセスできる世界。

8. (目指すべき世界像) 我々は、人権、人の尊厳、法の支配、正義、平等及び差別のないことに対して普遍的な尊重がなされる世界を思い描く。人種、民族及び文化的多様性に対して尊重がなされる世界。人間の潜在力を完全に実現し、繁栄を共有することに資することができる平等な機会が与えられる世界。子供たちに投資し、すべての子供が暴力及び搾取から解放される世界。すべての女性と女児が完全なジェンダー平等を享受し、その能力強化を阻む法的、社会的、経済的な障害が取り除かれる世界。そして、最も脆弱な人々のニーズが満たされる、**公正で、平衡で、寛容で、開かれており、社会的に包摂的な世界(just, equitable, tolerant, open and socially inclusive world)**。

9. (目指すべき世界像) 我々は、すべての国が持続的で、包摂的で、**持続可能な経済成長と働きがいのある人間らしい仕事を享受できる(sustainable economic growth and decent work for all)**世界を思い描く。消費と生産パターン、そして空気、土地、河川、湖、帯水層、海洋といったすべての天然資源の利用が持続可能である世界。民主主義、グッド・ガバナンス、法の支配、そしてまたそれらを可能にする国内・国際環境が、持続的で包摂的な経済成長、社会開発、環境保護及び貧困・飢餓撲滅を含めた、持続可能な開発にとってきわめて重要である世界。技術開発とその応用が気候変動に配慮しており、生物多様性を尊重し、強靭(レジリエント)なものである世界。人類が自然と調和し、野生動植物その他の種が保護される世界。

SDGsの5原則



共通言語 SDGsの捉え方 – 5つのP



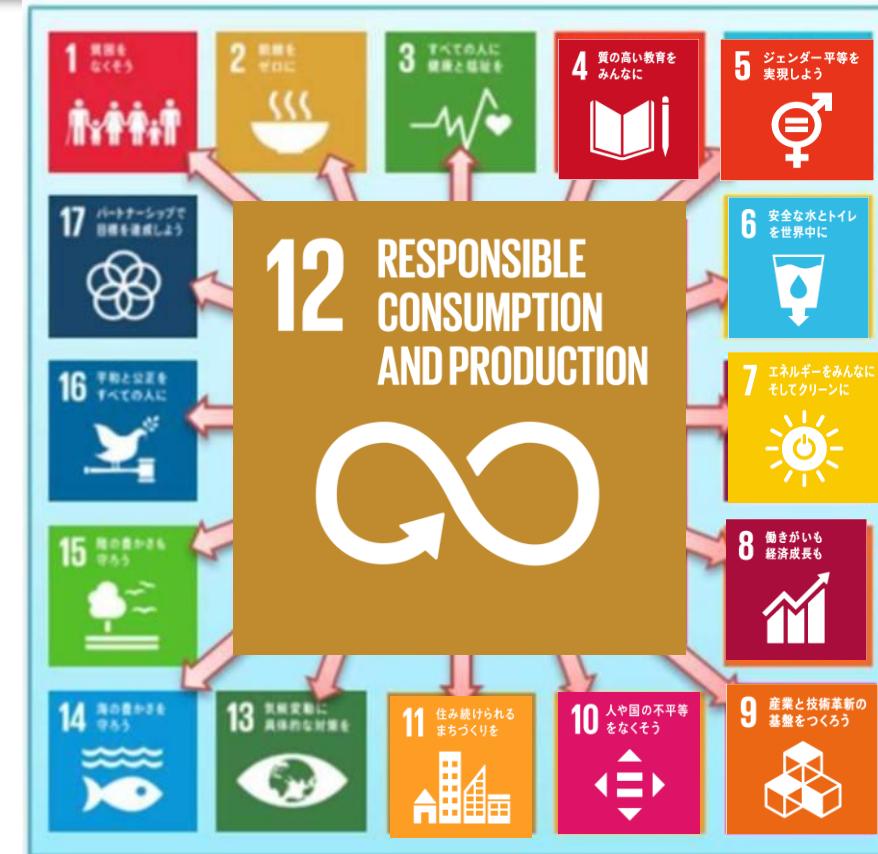
図版はすべて国連広報センター
17目標のあてはめは筆者

消費者志向経営とSDGs

SDGs12
を軸に自分事化



SDGs図版はすべて国際連合広報局
当てはめは筆者



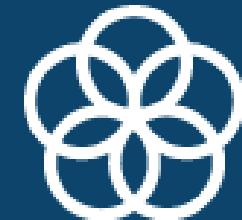
どうする日本？

ゆい
結



写真提供：岐阜県白川村

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



連携力：SDGsの プラットフォーム(共通基盤)「産官学金労言」

<企業参画の連携・協働の事例>

- ・住友化学 × 海外企業
- ・伊藤園 × 自治体×農家
- ・東京海上 × NPO/NGO・国際機関

- ・(政府) ジャパンSDGsアクションプラットフォーム
地方創生SDGs官民連携プラットフォーム
- ・大野市 × 水に関する企業および団体
- ・下川町 × 企業 × 教育機関
- ・真庭市 × 企業 × 関係者
- ・北九州市 × 市民団体 × 自治会 × NPO

- ・金沢工業大学×地元関係者
- ・岡山大学 × 海外教育機関
- ・東京大学 × 企業
- ・千葉商科大学X関係者「再生エネルギー100%」
- ・一橋大学ICSx企業

産業界

メディア

行政

17
パートナーシップで
目標を達成しよう

労 働

教 育

金 融

消費者

NPO/NGO

PPAP : Public Private Action for Partnership
参画でパートナーシップの強化へ

(注) 「産官学金労言」(産業界、官界、教育、金融、労働界、言論界の意味)

- ・日経ESG経営フォーラム
(SDGsとESG)
- ・東洋経済新報社

- ・富山大学 × 魚津市
× 企業 × 地元金融機関
- ・肥後銀行x地元企業
- ・地方銀行SDGsアライアンス(滋賀銀行など)

企業と社会の関係（最近の流れ）

Philanthropy的なCSRの時代

2006~

E
S
G
投
資

2010 ISO26000 CSR : Corporate Social Responsibility

本業CSR：社会対応力

2011 CSV : Creating Shared Value

共通価値の創造

経済価値

同時実現

社会価値

2015 SDGs : Sustainable Development Goals

持続可能性の共通言語



SDGs経営の両面（チャンスとリスク）

企業SDGs CSV (Creating Shared Value) 共通価値の創造

本業でSDGsの両面



三方良し



相手

発信

自分

発信型
(開示型)
三方よし

陰徳善事

SDGs図版は国際連合広報局

SDGsの主流化



EXPO for SDGs

自治SDGs

SDGs未来都市制度

124自治体

公益社団法人2025年
日本国際博覧会協会
HPより

2020年度 大阪府・大阪市

2025年大阪・関西万博がめざすもの

持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献

日本の国家戦略Society5.0の実現

EXPO for SDGs

国連が掲げる「SDGs（持続可能な開発目標）」達成の目標年である2030年まで残り5年となる2025年は、
実現に向けた取り組みを加速するに極めて重要な年です。

2025年に開催される大阪・関西万博は、SDGsを2030年までに達成するためのプラットフォームになります。



<https://www.expo2025.or.jp/overview/purpose/>

SDGs経営の規定演技から自由演技へ

マトリックスつくり



SDGs 169のターゲット



一通りの当てはめ



SDGsウォッショ (ごまかし) を
チェック

規定演技



重点を決め直す



差別化

||

自由演技

別紙

令和2年度 消費者志向経営優良事例表彰 選考結果

【内閣府特命担当大臣表彰 1件】



事業者名 (法人番号)	選考委員会において評価された主な取組
ライオン株式会社 (1010601016863)	長期にわたり、主力事業の「口腔衛生」を通して、乳幼児から高齢者まで幅広く、「健康習慣づくり」を働きかけ、事業成長とも連動している。また、IoT（※）の技術を利用し、歯ブラシにアタッチメントを付け、正しい歯磨きを子供の生活に根付かせる取組も評価。 (※) Internet of Things の略。モノに通信機能を搭載して、インターネットに連携させる技術

【消費者庁長官表彰 6件】



<総合枠 1件>

事業者名 (法人番号)	選考委員会において評価された主な取組
日清食品ホールディングス株式会社 (7120001057574)	主力商品の即席カップ麺の環境配慮型容器で社会課題に取り組んでいる。国民食とも言える商品で取り組む意義は大きく、消費者の行動変容につながるインパクトがある。また、環境負荷を減らすための植物代替肉対応の取組も評価。

笹谷マトリックス(簡素版)

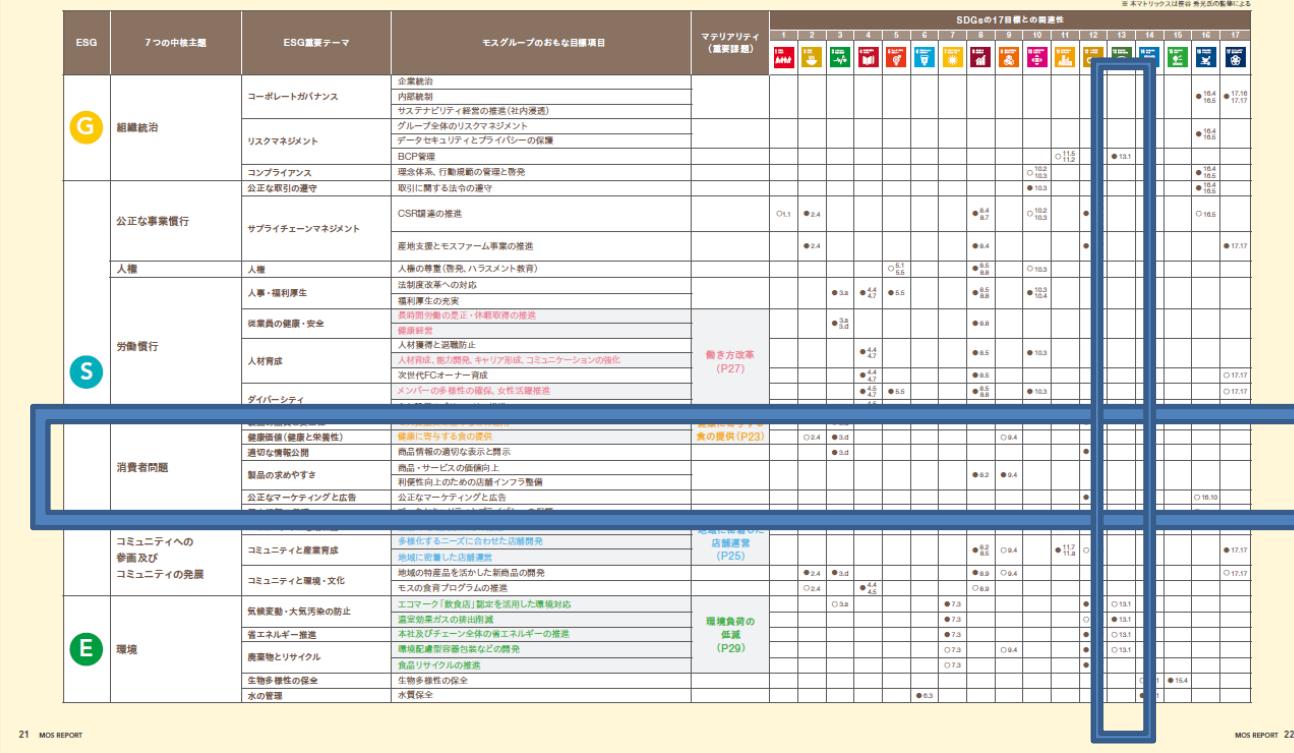
ESG/ISO26000/SDGsマトリックス

		ESG/ISO26000/SDGsマトリックス																
ESG	ISO26000の7つ の中核主題	政策内容(例)	SDGs17目標															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
G	組織統治	コーポレートガバナンス															●	●
S	人権	人権の尊重関連政策	●										●				●	
	労働慣行	労働関連政策					●			●								
	公正な労働慣行	取引関連規制の順守							●					●			●	
	消費者課題	消費者保護対策												●			●	
	コミュニティ	地域政策	●	●	●								●					●
E	環境	環境政策関連					●							●	●	●	●	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
																		17

マトリックス最新事例(笹谷監修):モスフードサービス

モスグループの取り組みとSDGsとの関連

モスグループでは、SDGsと関連するさまざまな商品・サービスの提供やサステナビリティの取り組みを行っています。これらをさらに推進するため、この度ESG重要テーマごとにおもな目標項目を整理し、マテリアリティ（重要課題）を抽出するとともに、モスグループの取り組みとの関連性をSDGsの17の目標と169のターゲットに照らして検証しました。



※消費者課題関連
の枠は筆者

今後の課題：ブランドデザイン



持続可能性をめぐるタイムライン

2015年は、ESG元年／2018年は、SDGs 実装元年

「パリ協定」

E



「コーポレート
ガバナンスコード」

G

東京五輪・パラリンピック

2025

2025年日本万国博覧会の大阪招致構想

2030

(SDGsのロゴは国連広報センター)

SDGsは世界の共通言語

SDGsはビジネスパーソンの新常識

SDGsをどう使いこなすか

SDGsネイティブの時代

プロフィール 篠谷 秀光 (ささや ひでみつ) Hidemitsu Sasaya

千葉商科大学・基盤教育機構教授、ESG/SDGsコンサルタント、博士(政策研究)

東京大学法学部卒業。1977年農林省入省。2005年環境省大臣官房審議官、2006年農林水産省大臣官房審議官、2007年関東森林管理局長を経て、2008年退官。同年伊藤園入社、取締役、常務執行役員を経て2019年退職。現在、千葉商科大学教授

(主な兼職)日本経営倫理学会理事、グローバルビジネス学会理事、特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム理事、宮崎県小林市「こばやしPR大使」、文部科学省青少年の体験活動推進企業表彰審査委員(平成26年度より)、未来まちづくりフォーラム2019実行委員長、通訳案内士資格保有(仏語・英語)

著書 「CSR新時代の競争戦略-ISO26000活用術」(日本評論社・2013年)「協創力が稼ぐ時代—ビジネス思考の日本創生・地方創生」(イイズワークス社・2015年) 環境新聞ブックレットシリーズ14「経営に生かすSDGs講座」(環境新聞社・2018年)「Q&A SDGs経営」(日本経済新聞出版・2019年)、「3ステップで学ぶ自治体SDGs」(ぎょうせい・2020)。



▶ 篠谷秀光の公式サイト「発信型三方よし」
<https://csrsdg.com/>



THANK YOU